

こんな声が届きました ～提案・意見の活用事例

皆さんからいただいた提案・意見を参考とし、施策に反映した主な事例を紹介します。

パソコンなどを使わない
高齢の人でも、情報収集の方法や
相談できる場所が
分かるようにしてほしい



高齢の人などが抱える疑問や不安を解消するため、「これ一冊あればひとり暮らしもひと安心！生活お役立ちガイド」を発行しました。夜間の急病への対応や、認知症予防、自身の葬儀の心配など、健康・福祉などに関する情報をQ&A形式の4コマ漫画で分かりやすくお知らせします。

他市の図書館を
利用できるように
してほしい



近隣の12市町村と図書館相互利用の協定を締結しました。通勤・通学の途中などで大和市以外の図書館が使えるようになり、図書や資料を借りることができます(各市町村での利用者登録が必要です)。

会社や学校などで健診を受ける機会がない人を対象とした「女性のための健康診査」では、すべての健診日で保育サービスを実施。さらに「集団がん検診」でも保育実施日を増やすなど、より多くの人が受診しやすい健診(検診)を実施しました。

保育サービス付きの
女性向け健診の
回数を増やしてほしい



健康的な
食事ができる店を
広めてほしい

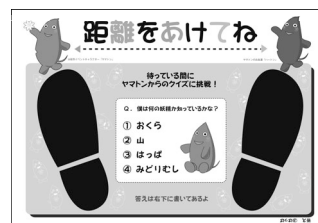


外食・中食を通して、さまざまな世代が楽しく健康的な食事ができる食環境の整備を目的として、「健康的な食を応援したい」という思いを持つお店が「やまと食の応援団」として登録する制度を作りました。登録店では「からだおもいの食事」「やさいがとれる食事」「たのしい食事」といった観点で、工夫を凝らした料理を楽しめます。

ソーシャルディスタンスを確保するために、大和市イベントキャラクター「ヤマトン」の床面サインを作成しました。

デザインは5種類。子どもが楽しみながら待てるよう、ヤマトンからのクイズやメッセージが書いてあります。市のホームページからダウンロードして利用できます。

レジなどに並ぶときの
子ども用床面サインを
作ってほしい



大和ゆとりの森の
遊具を
充実させてほしい

設置しました。この滑り台は、幅4m、滑走距離8mで、子どもたちが一斉に滑ることができ、多くの人が楽しんでいきます。

